

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成21年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	山梨県立ゆずりはら青少年自然の里	所管課	社会教育課
所在地	上野原市桐原13880	設置年月日 (改築年月日等)	平成10年7月14日
管理方式	指定管理者(上野原市、平成18年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立青少年自然の里設置及び管理条例		
設置目的	①自然の中で、集団生活を通じて自律、協同などを体験的に学習する場を提供すること。 ②主催事業の実施を通じ、自然の中でふるさとを愛するたくましい青少年を育成する機会を提供すること。		
主な施設内容 (定員等)	宿泊棟:一般棟(26人)×3、家族棟(4人)×4、身障者棟(2人)×1、(4人)×1 食堂(96人)、ラウンジ(20人)、多目的ホール(150人) キャンプ場:テント(10人)×10、炊事場、トイレ		
主な業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用の承認に関する業務 ○ 施設及び設備器具の維持保全に関する業務 ○ 集団生活を体験させる集団宿泊訓練に関する業務 ○ 地域における生活文化の経験学習に関する業務 ○ 野外観察、自然探求その他の自然に親しませる学習活動に関する業務 ○ 野外活動及びレクリエーションに関する業務 ○ その他教育委員会が必要と認める業務 		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・ 利用状況等	(1) 上野原市立地域交流館 (2) 山梨県立なかとみ青少年自然の里:利用者数8,636人
-------------------	--

3. 利用状況

単位:人、%

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (目標値)
利用者数	宿泊棟利用	8,667	8,483	5,982	
	キャンプ場宿泊利用	749	1,182	738	
	日帰り利用	1,759	1,932	1,971	
	利用者数合計	11,175	11,597	8,691	
	目標値	12,000	12,000	12,000	12,000
	目標値設定の考え方	利用者が最多となった平成17年度実績を10%上回る数値	利用者が最多となった平成17年度実績を10%上回る数値	利用者が最多となった平成17年度実績を10%上回る数値	利用者が最多となった平成17年度実績を10%上回る数値
	対19年度比	100.0%	103.8%	77.8%	107.4%
	稼働率	59.0%	65.0%	51.0%	

4. 収支状況

単位：円、%

		平成20年度	平成21年度 (計画値)	平成21年度 (実績値)	平成22年度 (計画値)
収入	施設利用料				
	指定管理者委託料	25,756,000	25,530,000	25,530,000	25,756,000
	その他	2,863,000	0	0	
	収入合計(A)	28,619,000	25,530,000	25,530,000	25,756,000
支出	人件費	8,678,296	8,605,067	8,385,892	8,720,472
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	19,294,699	16,924,933	16,065,988	17,035,528
	(うち外部委託費)(B)	5,926,502	5,483,361	5,580,002	5,631,092
	支出合計(C)	27,972,995	25,530,000	24,451,880	25,756,000
収支差額(A-C)		646,005	0	1,078,120	0
外部委託比率(B÷C)		21.2%	21.5%	22.8%	21.9%
利用者一人当りの経費		2,221	2,128	2,938	2,146

5. 利用者満足度

実施方法等	実施時期：平成21年4月～22年3月、実施方法：県立ゆずりはら青少年自然の里利用団体へのアンケート、回答数：42
-------	--

単位：%

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
①利用日、利用時間				
②利用料金	92.9%	—	2.4%	4.7%
③申し込み方法	90.5%	—	4.8%	4.7%
④設備・備品の状況	87.3%	—	3.2%	9.5%
⑤催物・事業内容	88.1%	—	4.8%	7.1%
⑥職員の接客態度				
各項目の平均	89.7%	—	3.8%	6.5%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォークラリーのコースでもう1箇所目印があるとよい。 ・ホームページ上で予約状況の公開があるとよい。 ・館内に時計があった方が、子ども達が自分の責任で動ける。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォークラリーは地図を見てコースを決める学習ゲームだが、迷いやすい場所には看板の設置も検討していく。 ・予約状況についてホームページを充実していく。 ・館内全室に時計を一括購入することはできないが、計画的に揃えていく。

6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	利用者が安全かつ良好に利用できるよう配慮した。	概ね計画に基づき、適切に執行されていた。
運営業務	利用者が体験活動を行うにあたって、適切な指導・助言を行った。 主催事業では、多くの事業で募集定員を上回る応募があり、可能な限り受け入れを実施した。今後も魅力的なプログラムの開発により、利用者増に向け努力したい。	利用が多くなる夏期に、休業日を変更し営業することで利用者の利便向上を図った。 ホームページによる施設の紹介や、学校訪問等の広報活動を積極的に展開していた。
自主事業		
利用状況	新型インフルエンザの流行や高速道路の休日通行料が千円となったことが要因と考えられるが、利用者数が大幅に減った。 今後、PR活動をさらに積極的に行い、利用者増を目指したい。	社会的な要因で利用者数が減じた。 今後、更なる広報活動等により、利用者数の増加に努力されたい。
収支状況	設備の老朽化により、修繕費の支出が増えた。また、職員による修繕対応もあり、消耗品の購入も多くなったが、施設整備に努めた。 経費全体の見直しをする中で、節減に努めた。	施設・設備の経年劣化もあり修繕に要する経費が増加するなかで、経費節減に努めていることは評価できる。
利用者満足度	利用者に気持ちよく利用して頂いているため、リピーターが多い。 今後も、利用者の意見を参考に、サービスの向上に努めたい。	利用者アンケートからは、運営・管理全体を評価する意見が多く見られた。 今後も、利用者の意見を参考に、より多くの利用者に満足頂ける運営に努めること。
運営目標の達成状況		<ul style="list-style-type: none"> ○H21 利用者数目標値 12,000 実績 8,691 ○H21 主催事業参加者数目標値 1,660 実績 1,323 ○新型インフルエンザの流行により集団行動が忌避され、キャンセルが多発したため、利用者は目標値を大幅に下回った。 ○主催事業については、事業により定員を絞り満足度向上を目指したため、目標値を下回ったが、計画した参加定員はほぼ満たしていた。
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	主催事業では、定員を超える応募があるなど、魅力的な事業を展開している。 今後も、更なる広報活動と、利用者サービスの向上を宗とし、利用者数の増加に向け努力すること。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	利用者アンケートに提案のあったHP上での予約状況の公開を逐次することとし、利用者サービスに努めている。 今年度の利用者数は、6月までの間で前年度比43%増となっている。	

7. 管理体制(組織図)

